

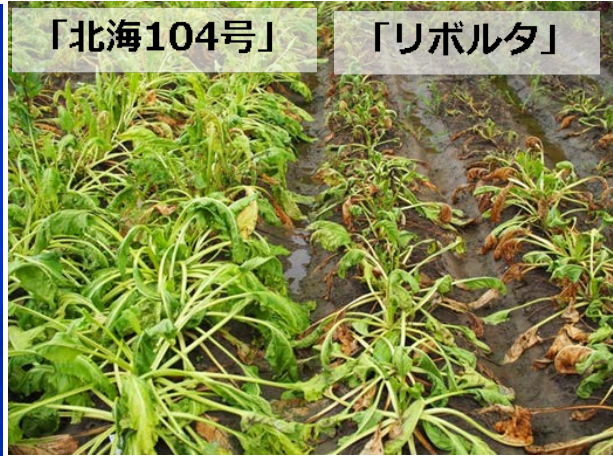
● 新 品 種

■ 寒さに強く、おいしい豆腐ができる大豆「十育258号」



「十育258号」の草姿および子実
いずれも左：「十育258号」、中：「とよみづき」、右：「ユキホマレ」

■ 黒根病と褐斑病に強いてん菜「北海104号」



「北海みつぼし」と「北海104号」

黒根病が激発した圃場

● 新 技 術

■ 敵を知り対策を立てよう！

草地にはびこる雑草「ハルガヤ」



ハルガヤ優占ほ場(5月20日)の様子
遠目から見ても茶色く見えます。



(上：無防除、
下：アトラジン製剤茎葉処理)

● 新 技 術

■ 畑の生産力アップ！「冬に土を凍らせる」



V羽根を用いた雪割りの様子



タイヤローラーを用いた雪踏みの様子

北海道農業研究センター気象災害リスク低減プロジェクト
土壌凍結深推定計算システム

地域選択

利用する地方を選択してください。
国境登録は各地域の地点までとなっております。

① 十勝地方	② 網走地方
③ 道東地方	④ 道央地方
⑤ 道北地方	⑥ 道南地方

土壌凍結深推定システム（地域選択画面）

■ 対策はこれだ！たまねぎのネギハモグリバエ被害の防ぎ方



ネギハモグリバエの成虫と成虫食痕



ネギハモグリバエによるりん茎被害

● 新 技 術

■ 暖房なしで真冬に葉物野菜を作ろう！



無加温ハウス内でのこまつな収穫風景(2月上旬)

■ やってみよう！ 新たなきゅうりの多収整枝法

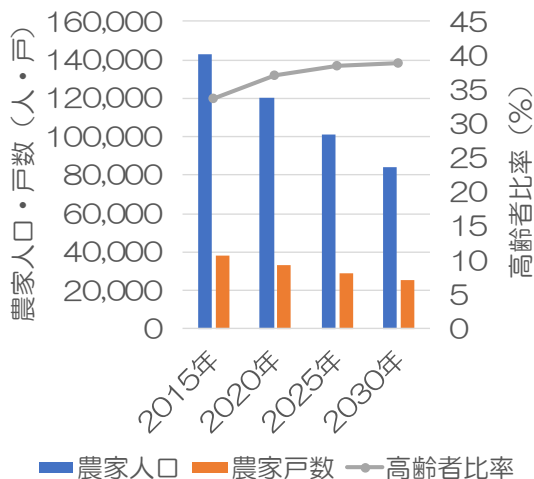


つり上げ栽培の草姿

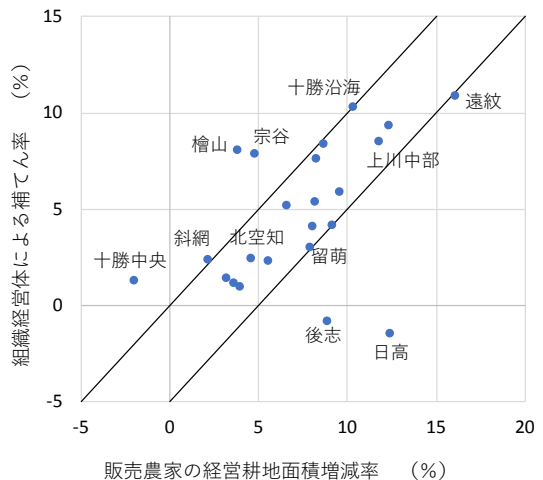


つる下ろし栽培（つる横ずらし方法）の草姿

■ これからどうなる？ 北海道の農家戸数と平均経営規模



公表された統計値を用いて
2030年までの動向を予測



組織経営体による面積減少のカバー
は地域により異なる

● 現地普及活動事例

■ 水田営農地帯での加工用トマト栽培導入に向けた取り組み



育苗中に摘心処理を行い、開花を揃える



機械定植（セル苗を直接）することで、定植作業を省力化



加工用トマト収穫の様子

■ 台風の強風に負けない飼料用とうもろこし栽培



7,000本

8,000本

9,000本

栽植密度7000本/10aの
個体は太く、耐倒伏性に
優れる



耐倒伏性を専用機器
「フォースゲージ」で測定



7,000本

8,000本

栽植密度7000本/10aでは
根張りも良い